

会 議 記 録

会議名称	第2回杉並区肺がん検診外部検証等委員会	
日時	平成30年8月28日(火) 午後7時03分～午後9時15分	
場所	杉並保健所 地下1階 講堂	
出席者	委員名	竹内会長、亀井委員、中西委員、中山委員
		杉並区医師会
	事務局	杉並保健所長、健康推進課長、地域保健・医療連携担当課長、地域保健担当係長、健診係長、健診係
会議次第	1 開会 会長あいさつ 2 議題 (1) 杉並区がん検診の検査内容について (2) 区肺がん検診の実施体制の事実確認と課題の抽出 杉並区医師会 (3) その他	

会議要旨

1 開会

2 議題

(1) 杉並区がん検診の検査内容について

○肺がん検診以外は、東京都の指針に沿った検診項目となっている。

(2) 区肺がん検診の実施体制の事実確認と課題の抽出 杉並区医師会

— 杉並区医師会とのヒアリング —

- 区肺がん検診実施医療機関の選定について
 - 区肺がん検診指定医療機関の選定について
 - 区肺がん検診実施マニュアルの遵守について
 - 区肺がん検診の医師会判定会について
 - 医師会が実施している胸部エックス線画像読影会について
 - 区民健診・がん検診の事前説明会について
 - 今後の区肺がん検診の研修体制について
 - 平成30年度区肺がん検診の河北健診クリニックにおける読影体制について
 - 区肺がん検診の胸部エックス線の撮影枚数について
- 医師会のヒアリング終了 —

— 各委員の意見交換 —

○ 受診者数と受入規模について

受診者数を予測することで、行政としての適切なサービスが提供できるのではないかと。また、医療機関にどれだけの検診の受入能力があるのか、受診者数はそれに見合っていたのかという観点から把握する必要がある。

○ がん登録との照合について

がん登録と検診の受診者台帳を照合することで、検診の偽陰性（検査で異常なしとしたが、その後がんと診断されたもの）を把握し、精度管理につなげる試みが自治体単位で広まりつつある。東京都はがん登録の整備が遅れたために、今すぐには対応できないが、こういったことも今後検討したらどうか。

○ 放射線専門医について

日本放射線学会が認定するいわゆる専門医には、「放射線科専門医」「放射線診断専門医」「放射線治療専門医」の3タイプあり、「放射線科専門医」は、学会に入会し、3年経過すると試験を受ける資格が発生し、読影技術にかかわらず、合格した者が認定を受けているので、読影の能力を学会が保証するものではない。